

施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 18

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	IV	生涯学習都市
施策名	①	子育ての支援

所管部局	所管部局長の氏名
健康長寿福祉部	中村 悦雄
教育委員会事務局	吉岡 喜代和

1 関連する個別計画 PLAN

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
京丹後市保育所再編等推進計画	将来にわたり子どもたちにとってより良い保育を保障するため、地域の特性に配慮しながら、小規模保育所等の統廃合及び社会福祉法人への運営委託等を具体的に進めるために策定	平成23年3月	平成23年度～平成27年度	
京丹後市次世代育成支援対策行動計画(後期計画)	次世代育成支援対策推進法に基づき策定した前期計画について、社会情勢等の変化はもとより、子どもと子育て家庭を取り巻く現状・意識や前期計画の進捗状況等を十分踏まえ、次代を担う子どもと子育て家庭への支援を総合的・計画的に推進することを目的として、後期計画を策定。	平成22年3月	平成22年度～平成26年度	

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があるか(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うこと(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	核家族化、少子化、共働き家庭の増大と就労形態の変化により、子どもを取り巻く環境は複雑多様化しているため、	安心して子どもを産み、育てやすい環境づくりに向けた保育サービスの内容の見直しなどを行い、	子育てと仕事の両立ができるようにする。	1 子育てと仕事の両立支援
2	出生児童数が減少している現状において、	適正な規模による子ども集団の確保、教育・保育の一体的な提供を行うことで	子どもが健やかに成長できるようにする。	2 子どもの健やかな成長支援 5 子どもの個性・創造性を育む環境整備
3	子育て家庭を取り巻く環境の変化に伴い子育てに対する不安、悩みが複雑化していることから、	丁寧な対応と子育て支援に関する情報提供などを行うとともに、親子の交流・ふれあいの場を提供することで、	子育て支援に対する相談窓口を充実するとともに、子育て支援の環境を整備する。	3 地域における子育ての支援 4 子どもの人権擁護の推進 5 子どもの個性・創造性を育む環境整備

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時(H17)		後期基本計画作成時(H20)		直近年度実績値(現状)		目標(H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
多様なサービス提供をめざします		低年齢児保育利用児童数	265人	H16	275人	H21	456人	H25	360人	H26
		延長保育利用児童数	30人	H16	34人	H21	89人	H25	50人	H26
		休日保育実施保育所数	新規	-	0か所	H21	2か所	H25	6か所	H26
		一時預かり保育延べ利用児童数	新規	-	366人	H21	1035人	H25	600人	H26
		病後児保育(施設型)実施数	新規	-	0か所	H21	0か所	H25	1か所	H26
		放課後児童クラブ利用児童数	65人	H16	303人	H21	352人	H25	330人	H26
みんなで支え合う子育て環境をめざします		子育て支援センターの設置数	新規	-	6か所	H21	7か所	H25	7か所	H26
		ファミリーサポートセンターの登録会員数	新規	-	73人	H21	111人	H25	350人	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時		直近年度実績値(現状)		目標	
				年度	年度	年度	年度	年度	年度
京丹後市次世代育成支援対策行動計画(後期計画)	京丹後市保育所再編等推進計画	市立保育所数		27保育所	H22	25保育所	H25	16保育所	H27
		保育所数		29保育所	H21	26保育所	H25	16保育所	H27
		通常保育定員数	通常保育事業	2,510人	H21	2,380人	H25	2,325人	H26
		低年齢児(3歳未満)定員数		275人	H21	456人	H25	360人	H26
		延長実施保育所数	延長保育事業	7か所	H21	11か所	H25	10か所	H26
		延長保育定員数		34人	H21	89人	H25	50人	H26
		夜間保育事業		未実施	H21	未実施	H25	保育所の社会福祉法人営化に併せて検討	
		トワイライトステイ		未実施	H21	未実施	H25	1か所(定員5人)	H26
		休日保育事業		未実施	H21	2か所	H25	6か所(定員100人)	H26
		放課後児童クラブ事業実施数		10か所	H21	11か所	H25	11か所	H26
		放課後児童クラブ事業定員数	H21年度入所児童数は303人	250人	H21	500人	H25	330人	H26
		病後児保育事業(派遣型)		未実施	H21	未実施	H25	検討	H26
		病後児保育事業(施設型)		未実施	H21	未実施	H25	1か所(日数:50日)	H26
		ショートステイ		1か所(利用延人数:303人)	H20	1か所(利用延人数:115人)	H25	1か所(利用延人数:140人)	H26
		一時預かり保育事業		5か所(利用延人数:366人)	H21	6か所(利用延人数:1,035人)	H25	6か所(利用延人数:1,000人)	H26
		特定保育事業		未実施	H21	未実施	H25	検討	H26
		開設数		1か所	H21	1か所	H25	1か所	H26
		おねがい会員数	ファミリーサポートセンター事業	35人	H21	75人	H25	会員数の増加	H26
		まかせて会員数		30人	H21	30人	H25	会員数の増加	H26
		両方会員数		8人	H21	6人	H25	会員数の増加	H26
		地域子育て支援センター事業		6か所	H21	7か所	H25	7か所	H26
		つどいの広場事業		未実施	H21	未実施	H25	2か所	H26
		乳幼児家庭全戸訪問事業		全ての出生児家庭	H21	全ての出生児家庭	H25	全ての出生児家庭	H26
		養育支援訪問事業		40人	H21	8人	H25	該当する全ての児童	H26
		相談員数	心の教育相談員設置事業	10人	H21	9人	H25	10人	H26
		開催回数		週4回	H21	週4回	H25	週4回	H26
		介護職員数	介護職員設置事業	17人	H21	25人	H25	20人	H26
		開催回数		週5回	H21	週5回	H25	週5回	H26
		教育相談員数	教育相談員設置事業	1人	H21	1人	H25	1人	H26
		開催回数		月2回	H21	月2回	H25	月2回	H26
		適応指導教室事業		未実施	H21	実施	H25	1か所	H26
		異世代交流事業		実施	H21	実施	H25	実施	H26
		子育て情報誌等		作成・配布	H21.6	H24作成成分を配布	H25	3年に一度の発行	
子育てパンフレット		継続して配布	H21	継続配布(各種)	H25	各健診・事業で継続配布	H26		
要介護児童対策地域協議会		設置	H18.8	継続(代表者会議1回)	H25	継続	H26		
ケース会議	子育てネットワークの構築	随時開催	H21	随時(延127回)	H25	その他の地域におけるネットワークの検討	H26		
ケース進行管理会議		2月毎に開催	H21	6回	H25	その他の地域におけるネットワークの検討	H26		

4 構成事務事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業		予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果		
	事業内容(実績)	担当課	H25決算額	H26予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値 説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性	
1 子育てと仕事の両立支援	1 ひとり親家庭自立促進計画策定事業	生活福祉課	136	-	なし	単費	○	内部管理	-	-	-	1,3	B	現状維持	
	第2次ひとり親家庭等自立促進計画書を作成(製本版350部、DVD版1,000部)														
	2 高等技能訓練促進費事業	生活福祉課	1,152	1,200(300)	国規定	国・一部	-	サービス	市民	扶	5	生活支援安全網	1,3	A	現状維持
	3 放課後児童健全育成事業【方針2にも該当】	子ども未来課	111,858	118,669(57,093)	国規定	国・一部	-	サービス	市民	直・委	4	民間補充福祉増進	2	A	現状維持
	放課後の家庭保育が欠ける児童に対して遊び・生活の場を提供(平均児童数352人)														
	4 放課後児童健全育成事業【明許繰越】【方針2にも該当】	子ども未来課	36,320	-	国規定	単費	○	施設整備	市民	直	4	民間補充福祉増進	2	A	現状維持
峰山放課後児童クラブの移転先として新山保育所の一部解体と耐震補強・一部改修工事を実施															
5 保育業務委託事業	子ども未来課	232,341	219,082(41,139)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	1	S	拡大	
2か月～2歳児までの保育を委託実施(ゆうかり乳児保育所)、峰山・網野保育所の運営を委託実施															
6 保育所保育事業等補助金	子ども未来課	7,374	86,841(53,362)	市規定	府・一部	含む	サービス	事業者	補	4	民間補充福祉増進	1	S	拡大	
民間保育所「ゆうかり乳児保育所」が行う延長保育等の実施に対し補助金交付(利用児童数:延304人)															
2 子どもの健やかな成長支援	1 児童入所施設措置事業	生活福祉課	330	1,030(295)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	1,3	A	現状維持	
	DV等被害者を生活支援施設に保護(1世帯2人)、経済的に入院助産が受けられない妊産婦に助産施設を提供(2件)														
	2 児童扶養手当等支給事業	生活福祉課	217,830	218,106(145,513)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	1,3	A	現状維持	
	ひとり親家庭・障害のある児童の養育家庭に支給(児童扶養手当受給者数464人、特別児童扶養手当対象者数102人)														
	3 児童手当支給事業	生活福祉課	870,597	870,800(137,983)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	2	A	現状維持	
	中学校修了前までの子どもを養育する家庭に児童手当を支給														
	4 保育所管理運営事業	子ども未来課	166,040	164,637(70,497)	義務	単費	○	-	-	-	-	2	S	現状維持	
	市内保育所の施設維持管理(保育所数:16保育所、入所児童数1,318人)														
	5 保育所整備事業	子ども未来課	13,103	13,440(13,440)	なし	単費	○	施設整備	市民	直・委	1	該当なし	2	A	現状維持
	湊保育所の建物及び付帯設備の解体撤去、敷地整備工事を実施														
	6 峰山統合保育所整備事業	子ども未来課	239,343	76,287(49,287)	なし	単費	○	施設整備	市民	直・委	4	民間補充福祉増進	2	S	拡大
	(仮称)峰山統合保育所・幼稚園の新施設予定地にある峰山放課後児童クラブ建物の撤去工事を実施等														
	7 峰山統合保育所整備事業【明許繰越】	子ども未来課	19,653	1,216,433(37,633)	なし	単費	○	施設整備	市民	直・委	4	民間補充福祉増進	2	S	拡大
	(仮称)峰山統合保育所・幼稚園を開所するため、用地測量設計・開発行為許可申請業務等を実施														
8 弥栄統合保育所整備事業	子ども未来課	5,754	829,050(51,750)	なし	単費	○	施設整備	市民	直・委	4	民間補充福祉増進	2	S	拡大	
弥栄統合保育所整備(5保育所を統合し幼稚園と子育て支援センターを一体整備)のため、用地未登記整理・境界確定等を実施															
9 弥栄統合保育所整備事業【明許繰越】	子ども未来課	-	9,135(635)	平成25年度事業の一部を繰り越して実施する事業											
平成25年度事業の一部を繰り越して実施する事業															
10 久美浜統合保育所整備事業	子ども未来課	262,771	32,040(26,340)	なし	府・一部	含む	施設整備	市民	直・委	4	民間補充福祉増進	2	S	拡大	
(仮称)久美浜統合保育所・幼稚園建設のため、造成工事を実施等															
11 久美浜統合保育所整備事業【明許繰越】	子ども未来課	36,102	538,329(1,563)	なし	府・一部	含む	施設整備	市民	直・委	4	民間補充福祉増進	2	S	拡大	
(仮称)久美浜統合保育所・幼稚園を開所するため、用地の購入・地籍調査等を実施															
12 保育所一般経費	子ども未来課	513,243	555,654(278,096)	なし	国・一部	含む	サービス	市民	直・委・補・負	4	民間補充福祉増進	2	S	現状維持	
保育所における保育実施の必要経費(臨時保育士雇用、児童の健康管理経費、送迎バス運行、給食調理業務)															
13 放課後児童健全育成事業【再掲】方針1	子ども未来課	111,858	118,669(57,093)	国規定	国・一部	-	サービス	市民	直・委	4	民間補充福祉増進	2	A	現状維持	
放課後の家庭保育が欠ける児童に対して遊び・生活の場を提供(平均児童数352人)															
14 放課後児童健全育成事業【明許繰越】【再掲】方針1	子ども未来課	36,320	-	国規定	単費	○	施設整備	市民	直	4	民間補充福祉増進	2	A	現状維持	
峰山放課後児童クラブの移転先として新山保育所の一部解体と耐震補強・一部改修工事を実施															
3 地域における子育ての支援	1 ファミリーサポートセンター事業	子ども未来課	164	196(98)	なし	府・一部	含む	サービス	市民	直・負	4	民間補充福祉増進	3	B	縮小
	生後2か月～小学校3年生の子供を持つ親への援助活動(活動延件数:2件)の調整														
	2 子ども未来まちづくり審議会事業	子ども未来課	166	322(322)	市規定	単費	○	内部管理	-	-	-	3	S	拡大	
	子ども未来まちづくり審議会(4回、保育所再編等推進計画の進行管理等)を開催														
	3 子ども・子育て支援事業	子ども未来課	1,597	1,835(1,835)	国規定	単費	○	内部管理	-	-	-	3	S	拡大	
子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査(対象:就学前・小学生児童家庭)を実施															
4 子育て支援センター事業	子ども未来課	10,155	11,307(5,432)	市規定	府・一部	含む	サービス	市民	直	4	民間補充福祉増進	3	A	拡大	
保育所入所前の育児支援活動を行う子育て支援センター(市内7か所)の運営・子育て講演会の実施															
5 子育て短期支援事業	子ども未来課	437	648(324)	義務	府・一部	含む	-	-	-	-	3	B	現状維持		
保護者の疾病等により、養育が一時的に困難となった小学4年生までの児童の養育事業(利用延児童数115人)															
4 子どもの人権擁護の推進	1 家庭こども相談室事業	子ども未来課	512	277(277)	市規定	府・一部	含む	サービス	市民	直・負	5	生活支援安全網	3	A	拡大
	課題のある児童・家庭への相談援助活動・訪問指導等の実施(児童相談等取扱件数288件)														
5 子どもの個性・創造性を育む環境整備															
施策方針への位置付けが困難な事業	1 児童福祉総務一般経費	子ども未来課	591	787(787)	なし	単費	○	内部管理	-	-	-	2	C	現状維持	
	児童福祉全般に係る事務の経費及び公用車管理経費														
計			2,747,569	4,966,105(974,001)											

※ 合計金額には再掲事業を含んでいません。

5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成27～29年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	公立保育所の民営化を進める事により保育所運営費の抑制を図ることを検討。(H28年度からの5保育所民営化について抑制額等の試算、受託法人の内容等を検討中)	89,102千円	

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	06母子家庭等対策総合支援事業
細事業名	05 ひとり親家庭自立促進計画策定事業			決算書 P.150
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
136千円	137千円	1千円	99.2 %	246千円
目的	平成21年4月に策定した第1次ひとり親家庭等自立促進計画（平成21年度～平成25年度）に引き続き、平成26年度からの第2次ひとり親家庭等自立促進計画を策定する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○需用費</p> <p>第2次ひとり親家庭等自立促進計画書印刷製本費 136千円 （製本版 350部、ダイジェスト版 1,000部）</p>			
主な財源				
評価・課題等	ひとり親家庭等の現状や施策を検証し、引き続きひとり親家庭等のきめ細かな福祉サービスと自立支援を総合的かつ計画的に推進していくための計画の改定を行うことができた。			
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	06母子家庭等対策総合支援事業
細事業名	02 高等技能訓練促進費事業			決算書 P.150
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,152千円	1,200千円	48千円	96.0%	1,200千円
目的	就職に有利な資格を取得しようとするひとり親家庭の母や父に対して、受講期間における生活の経済的負担の軽減を図り、就業によるひとり親家庭の経済的自立の促進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>【支給額】 月額100,000円（市町村民税非課税世帯） 月額 88,000円（市町村民税課税世帯）</p> <p>【支給期間】 修業期間の全期間（平成25年度入学者から上限2年）</p> <p>○高等技能訓練促進費 1,152千円 対象者数：1人（京都府立看護学校平成25年度入学者）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月～7月分：課税世帯（88,000円/月） ・8月～3月分：非課税世帯（100,000円/月） 			
主な財源	国補	母子家庭等対策総合支援事業費補助金	811千円	
評価・課題等	<p>○ひとり親家庭に対し、高等技能訓練促進給付金を支給することにより、その家庭の受講期間の生活の経済的負担を軽減することができた。</p> <p>○さらに制度の周知を行っていく必要がある。</p>			
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	02放課後児童健全育成事業
細事業名	01 放課後児童健全育成事業			決算書 P.148
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
111,858千円	112,083千円	225千円	99.7%	117,436千円
目的	保護者の就労等により、放課後及び長期休業期の昼間に家庭保育を受けることのできない児童に対し、安全で充実した生活の場を与えることにより、その健全な育成を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>保護者の就労等により、放課後及び長期休業期の昼間に家庭保育を受けることのできない小学校1年生から4年生の児童を対象に、安心して生活できる場を提供することで、子どもたちの健やかな成長に努めた。</p> <p>○開設状況 年間開設日数：286日 開設時間：授業終了後～午後6時30分（長期休業期及び土曜日は午前7時30分～） 年間平均児童数：352人（前年度比15人増） 〔 峰山52人・峰山長岡25人・峰山吉原18人・大宮58人・大宮周枳35人 網野13人・網野南24人・網野北30人・丹後14人・弥栄39人・久美浜44人 〕</p> <p>○需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 3,638千円 ○委託料（消防設備等保守点検、児童送迎車運転） 8,516千円 ○放課後児童健全育成事業委託料 98,253千円 ○工事請負費（□大野放課後児童クラブ開設準備・トイレ改修工事） 210千円 ○その他の経費 1,241千円 役務費、公課費ほか</p>			
主な財源	使用料	放課後児童健全育成事業利用料	23,511千円	
	使用料	公有財産使用料	7,363千円	
	国補	のびのび育つこども応援事業費補助金（2/3）	19,302千円	
	府補	のびのび育つこども応援事業費補助金（2/3）	1,793千円	
評価・課題等	<p>○児童に安心して生活できる場を継続的に提供することで、子どもたちの健やかな成長に努めることができた。同時に、保護者に対しては、仕事と子育ての両立支援を図ることができた。</p> <p>○共働きや一人親家庭等の増加に伴い、放課後児童クラブへの利用希望は年々増加していることや、施設の老朽化等から受け入れ施設の確保が課題である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	02放課後児童健全育成事業
細事業名	01 放課後児童健全育成事業（繰越）			決算書 P.150
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 繰越予算額
36,320千円	38,575千円	2,255千円	94.1 %	38,575千円
目的	峰山統合保育所の建築に伴って、峰山放課後児童クラブを移設する必要が生じたため、その移設先の新山保育所旧施設の耐震補強等の整備を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>峰山放課後児童クラブの移設先とした新山保育所旧施設の一部解体と耐震補強・一部改修工事を行った。</p> <p><支出内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・新山保育所旧施設耐震補強及び改修等工事設計管理業務委託（監理業務分） 1,575千円 ○工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> ・新山保育所旧施設耐震補強及び改修等工事 34,521千円 ・新山保育所旧施設光ケーブル撤去工事 210千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・手数料（水道開栓、電話移設等） 14千円 			
主な財源	市債 放課後児童健全育成施設整備事業債（合併事業債）			25,800千円
評価・課題等	移設先の旧新山保育所施設の耐震補強及び改修等工事を実施・完了し、平成25年9月2日から新施設として峰山放課後児童クラブの運営を開始することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	03保育所委託事業	
細事業名	01 保育業務委託事業			決算書	P.156
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
232,341千円	232,389千円	48千円	99.9%	241,070千円	
目的	保護者の就労環境の変化等により、家庭で保育に欠ける乳児や児童の健全な心身の発達を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>民間認可保育所の「ゆうかり乳児保育所」に、2か月以上児から2歳児までの保育を委託し、産休明け・育休明けの保育ニーズに対応するとともに、公立保育所である「峰山保育所」「網野保育所」の運営を社会福祉法人に委託して保育時間の延長や休日保育など、保護者の保育ニーズに対応した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○乳児保育委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・ゆうかり乳児保育所 55,042 千円 定員30人 平成26年3月末入所児童数： 35人 ○保育所運営委託料 177,299 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・峰山保育所 108,600 千円 定員150人 平成26年3月末入所児童数：147人 通常保育業務 88,249千円 延長保育業務 6,717千円 休日保育業務（利用延べ児童数 239人） 1,410千円 障害児保育業務 7,767千円 一時預かり業務（利用延べ児童数 231人） 1,942千円 その他（民間社会福祉施設サービス向上事業等） 2,515千円 ・網野保育所 68,699 千円 定員90人 平成26年3月末入所児童数： 73人 通常保育業務 57,730千円 延長保育業務 6,717千円 休日保育業務（利用延べ児童数 221人） 1,410千円 一時預かり業務（利用延べ児童数 4人） 1,942千円 その他（民間社会福祉施設サービス向上事業） 900千円 				
主な財源	負担金	保育料現年度分			67,562千円
	国負	保育所運営費負担金（1/2）			21,486千円
	府負	保育所運営費負担金（1/4）			10,743千円
	府補	京都府子育て支援特別対策事業費補助金（1/2）、休日・夜間保育事業費補助金（2/3）ほか			2,890千円
	諸収入	延長保育利用料、一時預かり事業利用料、休日保育利用料			2,037千円
評価・課題等	<p>○保育希望者全員を受け入れることができた。 ○保育所運営委託に伴って、引き続き、保育時間の延長、休日保育などを実施して、保護者の子育てと仕事の両立支援につながった。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	03保育所委託事業	
細事業名	02 保育所保育事業等補助金			決算書	P.156
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
7,374千円	7,375千円	1千円	99.9%	5,363千円	
目的	事業の円滑な運営ができるよう体制作り等に対して補助金を交付し、乳児保育等の特別保育事業を推進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>民間認可保育所である「ゆうかり乳児保育所」が行う延長保育などに対し、補助金を交付した。</p> <p>○ゆうかり乳児保育所保育事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延長保育促進事業 4,869千円 延長保育実施のための人件費等 延長保育利用児童数 年間延べ304人 ・民間社会福祉施設サービス向上事業 510千円 (保育室の床張替及び床暖房設置工事) ・保育士等処遇改善臨時特例事業 1,195千円 保育士等17人の賃金改善を実施 ・障害児保育事業 800千円 加配職員の人件費 				
主な財源	府補	延長保育促進事業費補助金 (2/3)		3,246千円	
	府補	民間社会福祉施設サービス向上補助金 (1/2)		253千円	
	府補	京都府子育て支援特別対策事業費補助金 (10/10)		1,195千円	
評価・課題等	<p>○乳児の延長保育の実施により、子育て支援と仕事の両立支援を図った。</p> <p>○施設修繕及び加配職員配置への支援を行うことで、乳児保育の受入体制を整え、多様な保育ニーズに対応した。</p> <p>○保育士の処遇改善への支援を行うことで、人材確保を図り保育の質の向上を推進した。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	03民生費	02児童福祉費	02児童措置費	03児童入所施設措置事業												
細事業名	01 児童入所施設措置事業			決算書 P.152												
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援												
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額												
330千円	361千円	31千円	91.4 %	1,030千円												
目的	母等と監護される児童が福祉に欠ける場合には母子生活支援施設に母子を保護し、経済的理由で入院助産ができない場合は助産施設に措置することで、福祉の向上を図る。															
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○母子生活支援施設入所措置について 平成25年度の入所者：2人（1世帯） （京都府立東山ファミリーホーム入所のため、負担金なし）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設職員と合同研修会職員旅費 10千円 ・施設入所面談職員旅費 4千円 ・有料道路通行料 3千円 （施設職員とカンファレンス） <p>○助産施設入所措置について</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・助産施設入所措置費（1件） 313千円 （1件は京都府立医科大学附属北部医療センターのため、負担金なし） 					平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	利用件数	1	0	1	1	2
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度											
利用件数	1	0	1	1	2											
主な財源	国負 児童入所施設措置費等負担金（1/2）			234千円												
	府負 児童入所施設措置費等負担金（1/4）			79千円												
評価・課題等	DV被害者等に対して、保護、支援を行うとともに、経済的に入院助産が受けられない妊産婦に対して指定助産施設の提供を行うことで、安心して出産を行うための支援ができた。															
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課															

予算科目	03民生費	02児童福祉費	02児童措置費	02児童扶養手当等支給事業
細事業名	01 児童扶養手当等支給事業			決算書 P.152
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
217,830千円	217,838千円	8千円	99.9%	221,166千円
目的	離婚等により父親若しくは母親のいない家庭の児童、身体や精神に中程度以上の障害のある児童が健やかに成長するよう、その家庭の生活の安定と自立を促進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	離婚等により父親若しくは母親のいない家庭の児童の心身が健やかに成長するように、その家庭の生活の安定と自立のため、その児童を監護する母または父等に児童扶養手当を支給した。(支給金額：全部支給41,430円。一部支給9,780円～41,420円。児童2人は5,000円、3人はさらに3,000円加算)			
	また、身体や精神に中程度以上の障害のある児童を家庭で養育、介護している保護者に対して支給される特別児童扶養手当について、京都府への申請書等の進達事務を行った。(支給金額：1級50,400円、2級33,570円) ※単価はH25.4.1現在			
	○児童扶養手当			
		平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末
	ひとり親家庭数	688世帯	686世帯	679世帯
	児童扶養手当対象者	547人	547人	549人
	うち新規認定者	59人	67人	62人
	児童扶養手当受給者	479人	462人	464人
	※ひとり親家庭の内訳(母子家庭562世帯、父子家庭117世帯)			
	※平成26年3月末児童扶養手当対象者の内訳 全部支給：230人、一部：234人、全部停止：85人 合計：549人			
○特別児童扶養手当 対象者数：102人(うち平成25年度新規認定者：18人)				
<ul style="list-style-type: none"> 児童扶養手当管理システム保守委託料 299千円 児童扶養手当管理システム改修委託料 263千円 児童扶養手当給付費 216,075千円 過年度児童扶養手当給付費国庫負担金返還金 723千円 その他事務費(旅費、消耗品費、通信運搬費) 470千円 				
主な財源	国負	児童扶養手当給付費国庫負担金	72,260千円	
	国委	特別児童扶養手当事務委託金	150千円	
評価・課題等	<p>○離婚等によりひとり親となった家庭に対し、手当を支給することにより、その家庭の生活の安定と自立促進を行うことができた。</p> <p>○支給可能な世帯の申請漏れがないよう、今後も関係課と連携を密にするとともに制度の周知を図ることが必要である。</p>			
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	02児童措置費	01児童手当支給事業	
細事業名	01 児童手当支給事業			決算書	P.152
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
870,597千円	870,603千円	6千円	99.9%	902,389千円	
目的	児童手当を支給することで、次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で支援する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	○児童手当給付費：平成25年2月～H26.1月支給内訳				868,400千円
	区 分		支給月額	延対象児童数	支給額
	0～3歳未満	被用者	15,000円	7,757人	116,355千円
		非被用者		3,077人	46,155千円
	3歳以上～ 小学校修了前	第1.2子	10,000円	39,020人	390,200千円
		第3子以降	15,000円	7,783人	116,745千円
	中学生		10,000円	19,351人	193,510千円
	特例給付		5,000円	1,087人	5,435千円
	○事務経費内訳				2,197千円
	消耗品費				100 千円
印刷製本費				115 千円	
郵送料				964 千円	
委託料（事務補助業務人材派遣委託料）				1,018 千円	
主な財源	国負	児童手当負担金	597,033千円		
	府負	児童手当負担金	135,683千円		
評価・課題等	児童手当法に基づく事務を適正に行い、児童手当を支給することができた。				
事業所管課		健康長寿福祉部／生活福祉課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	02保育所管理運営事業
細事業名	01 保育所管理運営事業			決算書 P.154
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
166,040千円	167,490千円	1,450千円	99.1 %	170,016千円
目的	保護者の就労等で、家庭での保育に欠ける児童を保護者に代わって保育するとともに、入所する児童にとってふさわしい生活の場となるよう環境整備を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	16保育所において、保護者の就労等により保育に欠ける児童を保育するため、保育材料費、賄材料費や施設の維持管理経費など、必要な経費を支出した。			
		保育所数	3歳未満児童数	3歳以上児童数
	峰山町	2 (5)	18	146
	大宮町	2	99	217
	網野町	4	84	184
	丹後町	2	41	111
	弥栄町	3 (5)	32	104
	久美浜町	3 (5)	76	206
	計	16 (23)	350	968
	合計	1,318		
	※仮設保育所及び保育所の合計。かっこ内は条例上の保育所数。(H26.3.31現在)			
	〔支出内容〕			
	1. 保育所の運営に関する経費 (103,252千円)			
	○ 保育材料費ほか消耗品費	16,780千円	○ 給食賄材料費	84,124千円
	○ 施設備品、保育備品	1,355千円	○ コピー機借上料	507千円
	○ 砂場の砂、園庭の土	281千円	○ その他運営費	205千円
	2. 施設の維持管理に関する経費 (62,788千円)			
	○ 燃料費、光熱水費	43,118千円	○ 通信運搬費	1,581千円
	○ 施設・備品等一般修繕	2,678千円	○ 清掃用具借上料ほか	393千円
	○ 手数料	309千円	○ 浄化槽維持管理	1,953千円
	○ 施設警備委託料	911千円	○ その他委託料	3,208千円
	○ 施設改修等工事	・ 保育所遊具更新工事 (峰山、網野、浅茂川、網野みなみ、島津、たちばな、丹後、宇川保育所)		6,359千円
		・ 浅茂川保育所樋修繕工事ほか		2,278千円
主な財源	負担金	保育料現年度分	79,704千円	
	諸収入	保育所職員給食費	12,960千円	
	諸収入	延長保育間食負担金	258千円	
	諸収入	幼稚園給食費	3,471千円	
評価・課題等	○保育に欠ける児童を待機させることなく保育することができ、保育所として円滑な運営を実施することができた。			
	○施設の老朽化が進む中、修繕等の維持管理経費が増加することが予測されるため、計画的に修繕を行っていく必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	06保育所整備事業
細事業名	01 保育所整備事業			決算書 P.158
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
13,103千円	13,103千円	0千円	100.0%	16,100千円
目的	湊保育所旧施設は、建築基準法の新耐震基準を満たさない診断結果の施設であり、土地が借地であることから、解体撤去及び敷地を整地して用地を返却するもの。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>建物及び付帯設備の解体撤去に加え敷地整地を実施した。</p> <p><支出内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・水道工事検査手数料 2千円 ○ 委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・設計・監理委託業務 1,029千円 ○ 工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> ・旧湊保育所施設解体と敷地整備工事 12,072千円 			
主な財源				
評価・課題等	解体撤去により土地を返却することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	08峰山統合保育所整備事業
細事業名	01 峰山統合保育所整備事業			決算書 P.158
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
239,343千円	1,455,778千円	1,216,435千円	16.4 %	112,857千円
目的	市保育所再編等推進計画に基づき、吉原、長岡、新山、丹波の4保育所統合とあわせ、幼稚園、子育て支援センターを一体的に整備する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	平成26年度中に開所するため、新施設予定地にある峰山放課後児童クラブ建物の解体工事及び水道本管布設工事を実施した。また、新施設の用地造成工事に加え新築工事（建築主体工事・電気設備工事）に着手した。			
	仮設により運営している保育所については、新施設開所までの間、仮設保育所にて児童を保育するため、園舎のリース料を支払った。			
	＜支出内訳＞			
	○ 役務費			
	・ 建築確認申請手数料、開発行為許可申請手数料ほか	442	千円	
	○ 委託料			
	・ 浄化槽清掃等委託料	38	千円	
	○ 使用料及び賃借料			
	・ 峰山管内仮設保育所賃貸借業務（リース料）	4,133	千円	
	○ 工事請負費			
・ 峰山放課後児童クラブ解体工事（峰山町長岡1677-2）	12,161	千円		
・ 水道本管布設工事	1,587	千円		
・ 用地造成工事（前払金）	15,000	千円		
・ 建築主体工事（前払金）	150,000	千円		
・ 電気設備工事（前払金）	55,860	千円		
○ 補償補填及び賠償金				
・ 架空配電線路の移設補償（関西電力）	122	千円		
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	239,345千円	
		実質的な予算執行率	99.9%	
■平成26年度への繰越事業				
・ 用地造成工事 ※平成26年5月完成	89,500	千円		
・ 新築工事、意図伝達・工事監理業務ほか ※平成27年2月完成予定	1,126,933	千円		
主な財源	府補	未来づくり交付金（峰山統合保育所整備事業）	2,000	千円
	市債	児童福祉施設整備事業債（施設整備事業債（一般財源化分））	65,300	千円
	市債	児童福祉施設整備事業債（合併特例債）	160,800	千円
評価・課題等	○新築工事に向け既存建物の解体及び水道本管を布設することができた。			
	○造成工事及び新築工事の着手により、平成26年度中の開所に向けた取組をすることができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	08峰山統合保育所整備事業
細事業名	01 峰山統合保育所整備事業（繰越）			決算書 P.158
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 繰越予算額
19,653千円	21,500千円	1,847千円	91.4 %	21,500千円
目的	市保育所再編等推進計画に基づき、吉原、長岡、新山、丹波の4保育所統合とあわせ、幼稚園、子育て支援センターを一体的に整備する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成26年度中の開所を目指し、用地測量設計・開発行為許可申請業務及び新築工事設計業務を実施した。</p> <p><支出内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 用地測量設計・開発行為許可申請業務 8,155 千円 ・ 新築工事設計業務 11,498 千円 			
主な財源	市債	児童福祉施設整備事業債（施設整備事業債(一般財源化分)）		3,500千円
	市債	児童福祉施設整備事業債（合併特例債）		15,300千円
評価・課題等	新築工事に向け、用地造成工事及び新築工事の準備を整えることができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	09弥栄統合保育所整備事業						
細事業名	01 弥栄統合保育所整備事業			決算書 P.158						
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援						
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額						
5,754千円	14,891千円	9,137千円	38.6%	27,310千円						
目的	市保育所再編等推進計画に基づき、和田野、鳥取、黒部、溝谷、吉野の5保育所統合とあわせ、幼稚園、子育て支援センターを一体的に整備する。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成27年4月に開所するため、未登記用地の整理に加え境界確定、用地測量及び地質調査を実施した。 また、新築工事設計業務委託を実施した。</p> <p>《支出内訳》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 用地測量業務 1,559 千円 ・ 未登記用地の整理業務 1,048 千円 ・ 土地境界確定業務 299 千円 ・ 地質調査業務 2,848 千円 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>5,756千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.9%</td> </tr> </table> <p>■平成26年度への繰越事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施設計委託料 ※平成26年5月完成 8,925 千円 ・ 建築確認申請手数料 ※平成26年5月完成 210 千円 				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	5,756千円		実質的な予算執行率	99.9%
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	5,756千円								
	実質的な予算執行率	99.9%								
主な財源	市債	児童福祉施設整備事業債（施設整備事業債(一般財源化分)）	700千円							
	市債	児童福祉施設整備事業債（合併特例債）	4,800千円							
評価・課題等	新築工事に向け土地の整理に加え測量及び地質調査ができた。また、設計業務を発注し新築工事の準備を整えることができた。									
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課									

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	10久美浜統合保育所整備事業	
細事業名	01 久美浜統合保育所整備事業			決算書	P.158
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
262,771千円		801,101千円	538,330千円	32.8%	736,486千円
目的	市保育所再編等推進計画に基づき、湊、田村、神野の3保育所統合とあわせ、幼稚園、子育て支援センターを一体的に整備する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	平成24年度から引き続き久美浜統合保育所・幼稚園建設のため、造成工事を行うとともに、新築工事に着手した。				
	仮設により運営している保育所については、新施設開所までの間、仮設保育所にて児童を保育するため、園舎のリース料を支払った。				
	＜支払内訳＞				
	○ 役務費				
	・ 建築確認申請手数料				325 千円
	○ 委託料				
	・ 分筆登記委託料				309 千円
	○ 使用料及び賃借料				
	・ 仮設保育所借上料				2,885 千円
	○ 工事請負費				
・ 久美浜統合保育所用地造成工事				41,722 千円	
・ 建築主体工事（前払金）				150,000 千円	
・ 電気設備工事（前払金）				34,770 千円	
・ 機械設備工事（前払金）				32,760 千円	
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額		262,772千円	
		実質的な予算執行率		99.9%	
	■平成26年度への繰越事業				
	・ 各種手数料	※平成26年11月完成予定	221 千円		
	・ 監理委託料	※平成26年11月完成予定	11,006 千円		
	・ 新築工事費	※平成26年11月完成予定	526,448 千円		
	・ 水道加入分担金	※平成26年11月完成予定	654 千円		
主な財源	府補	林業・木材産業等振興施設整備交付金	35,434千円		
	市債	児童福祉施設整備事業債（施設整備事業債(一般財源化分)）	47,900千円		
	市債	児童福祉施設整備事業債（合併特例債）	16,000千円		
	市債	児童福祉施設整備事業債（過疎対策債）	159,200千円		
	市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	2,800千円		
評価・課題等	新築工事に向けた造成工事を実施するとともに、新施設建設に着手することができた。				
事業所管課		教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	10久美浜統合保育所整備事業	
細事業名	01 久美浜統合保育所整備事業（繰越）			決算書	P.158
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 繰越予算額	
36,102千円	37,688千円	1,586千円	95.7%	37,688千円	
目的	市保育所再編等推進計画に基づき、湊、田村、神野の3保育所統合とあわせ、幼稚園、子育て支援センターを一体的に整備する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成24年度から引き続き建設用地を購入し、造成工事に向けて、地質調査や用地の測量、整地・排水の設計を行った。</p> <p><支払内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施設計委託料 10,481 千円 (仮称)久美浜統合保育所・幼稚園新築工事設計業務 ・ 測量委託料 1,241 千円 用地測量、境界確定手続き、登記業務など ・ 測量設計委託料 1,316 千円 整地設計、排水設計など ・ 地質調査委託料 3,033 千円 ボーリングによる地質調査 ○ 公有財産購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 土地購入費 20,031 千円 (7地権者7筆/2,945.73㎡) 				
主な財源	市債	児童福祉施設整備事業債 (施設整備事業債(一般財源化分))		3,600千円	
	市債	児童福祉施設整備事業債 (合併特例債)		2,700千円	
	市債	児童福祉施設整備事業債 (過疎対策債)		29,600千円	
評価・課題等	新築工事に向け土地の取得、建設予定地の地質調査、測量設計を進めることができた。				
事業所管課	教育委員会事務局/子ども未来課				

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	05ファミリー・サポート・センター事業
細事業名	01 ファミリー・サポート・センター事業			決算書 P.150
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
164千円	200千円	36千円	82.0%	200千円
目的	子どもの預かり等の援助を受ける方、援助を行う方からなる会員同士の援助活動を調整し、概ね生後2か月～小学校3年生までの子どもを持つ家庭の子育て支援を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>まかせて会員に登録されてから5年を経過する方を対象に、子どもの世話や発達に関する知識の再確認のための5年目更新講習会を実施。会員を対象とした交流会では会員同士の交流を深めた。</p> <p>○ 実施事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員登録講習会及び5年目更新講習会 参加者 3人 ・ 会報誌発行 (1回・125部・A4を2枚) ・ ファミサポ会員交流会 平成26年3月18日開催 参加者6人 <p>○ 会員数 (26年3月末)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ おねがい会員 75人 (平成25年3月末 84人) ・ まかせて会員 30人 (平成25年3月末 34人) ・ 両方会員 6人 (平成25年3月末 7人) <p>※活動延件数 2件 (平成25年3月末 164件) ※利用者実人数 1人 (平成25年3月末 11人)</p> <p>○ 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> 報償費 (ファミサポ会員交流会「楽しんでできるヨガ」) 5千円 消耗品費 35千円 補償保険料 (サービス提供会員傷害保険Ⅰ・依頼子供傷害保険B：各2人分) 51千円 ネットワーク事業参加負担金 52千円 研修旅費 (ファミサポネットワーク事業交流集会：1人、ファミサポ担当者会議：1人) 21千円 			
主な財源	府補	子育て支援特別対策事業費補助金		78千円
評価・課題等	援助会員の講習会で、受講者に子どもの世話や看病の仕方を再確認する機会を提供し、援助技能の向上が図れた。また、会報誌を発行し、センターに関する情報を周知できた。			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	07子ども未来まちづくり審議会事業
細事業名	01 子ども未来まちづくり審議会事業			決算書 P.152
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
166千円	184千円	18千円	90.2 %	184千円
目的	子ども・子育て支援事業計画策定に係る審議及び保育所再編等推進計画の進行管理を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成27年4月からの子ども・子育て支援新制度に向けた子ども・子育て支援事業計画の策定、公設民営で運営を行っていた2保育所の民設民営化への移行等について、審議会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 報酬（審議会委員） 委員：10人 4回開催 148千円 ○ 旅費（費用弁償） 18千円 <p>審議会開催状況</p> <p>平成25年5月27日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京丹後市保育所再編等推進計画の進行状況について ・ 子ども・子育て支援事業について ・ 京丹後市子ども未来まちづくり審議会条例について <p>平成25年9月25日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審議会の運営について ・ 京丹後市子ども・子育て支援事業計画について ・ 京丹後市子ども・子育て支援に関するニーズ調査について ・ 京丹後市立保育所の民営化について <p>平成25年10月11日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京丹後市立保育所の民設民営（完全民営化）について ・ 京丹後市子ども・子育て支援に関するニーズ調査について <p>平成26年1月30日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京丹後市子ども・子育て支援に関するニーズ調査中間集計報告 ・ 京丹後市立保育所の民営化に関する方向性について 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○市立保育所の民設民営（完全民営化）について審議会で慎重に審議を行い、2保育所を完全民営化に移行することができた。</p> <p>○ニーズ調査結果を事業計画に反映させるため、審議会を開催し多分野からの意見を集約することができた。今後も子ども・子育て支援事業計画策定に向けて審議会を開催するが、子育て支援に対するニーズの多様化、制度の複雑化により、審議内容が多く委員の負担が増えていることから、わかりやすい資料の提供と要点を絞った説明を行う必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	09子ども・子育て支援事業																
細事業名	01 子ども・子育て支援事業			決算書 P.152																
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援																
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																
1,597千円	1,613千円	16千円	99.0%	0千円																
目的	「京丹後市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保等を図る。																			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査を実施し、分析と課題整理を行い、子ども未来まちづくり審議会に報告を行った。また、調査結果の分析と課題を基に、事業計画骨子の作成を行った。</p> <p>○ 役務費 232千円 子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査 調査期間 平成25年11月15日～平成25年12月1日 調査方法 郵送配布、郵送回収による郵送調査法</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>調査票</th> <th>調査対象者数 (配布数)</th> <th>有効回答数</th> <th>有効回答率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就学前児童家庭</td> <td>1,937</td> <td>858</td> <td>44.3%</td> </tr> <tr> <td>小学生児童家庭</td> <td>600</td> <td>283</td> <td>47.2%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,537</td> <td>1,141</td> <td>45.0%</td> </tr> </tbody> </table>				調査票	調査対象者数 (配布数)	有効回答数	有効回答率	就学前児童家庭	1,937	858	44.3%	小学生児童家庭	600	283	47.2%	合計	2,537	1,141	45.0%
	調査票	調査対象者数 (配布数)	有効回答数	有効回答率																
就学前児童家庭	1,937	858	44.3%																	
小学生児童家庭	600	283	47.2%																	
合計	2,537	1,141	45.0%																	
<p>○ 委託料 1,365千円 子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料 業務内容</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ニーズ調査 ② 子育て支援に関する現状の分析と課題の整理 ③ ニーズ調査に基づく子育て支援の事業量の見込み・設定 ④ 事業計画骨子の策定 ⑤ 事業実施に係る条例等の整備に向けた支援 ⑥ 子ども未来まちづくり審議会運営支援 																				
主な財源																				
評価・課題等	ニーズ調査により、子育て支援に関する、現状の課題を把握することができた。また、調査結果に基づき事業計画の骨子を作成し、平成26年度での計画策定に向けた準備を整えることができた。																			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課																			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	04子育て支援以外-事業																																																									
細事業名	01 子育て支援以外-事業			決算書 P.156																																																									
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援																																																									
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																																									
10,155千円	10,196千円	41千円	99.5 %	10,732千円																																																									
目的	<p>保育所入所前の子育て家庭のため、子育て相談や遊びの場の提供等の育児支援活動を通して、地域に密着した子育ての環境を整える。</p>																																																												
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>幼稚園入園前・保育所入所前の子どもを持つ家庭のため、保護者の育児相談・交流の場及び子ども同士のふれあいの場として、7か所の支援センターを設置することで、地域に密着した子育て支援を推進した。</p> <p>また、11月5日に開催した子育て講演会「うたって踊って楽しく子育て」は、参加者から好評であった。参加者は保護者75人、子ども79人、計154人であった。</p> <p>○ 家庭内で子育てをしている保護者の育児を支援する事業</p>																																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">形態</th> <th rowspan="2">実施場所</th> <th rowspan="2">実績額</th> <th colspan="2">延利用人数</th> </tr> <tr> <th>うち職員人件費</th> <th>児童</th> <th>保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>センター型</td> <td>大宮南保育所</td> <td>9,619</td> <td>8,292</td> <td>1,852人</td> <td>1,569人</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">ひろば型</td> <td>峰山保育所</td> <td>2,513</td> <td>—</td> <td>1,336人</td> <td>1,142人</td> </tr> <tr> <td>大宮北保育所</td> <td>9,672</td> <td>8,505</td> <td>1,628人</td> <td>1,449人</td> </tr> <tr> <td>網野みなみ保育所</td> <td>9,806</td> <td>8,582</td> <td>2,112人</td> <td>1,871人</td> </tr> <tr> <td>丹後こども園</td> <td>9,927</td> <td>8,717</td> <td>1,367人</td> <td>1,214人</td> </tr> <tr> <td>溝谷集会施設</td> <td>1,494</td> <td>—</td> <td>1,353人</td> <td>961人</td> </tr> <tr> <td>こうりゅう保育所</td> <td>9,847</td> <td>8,649</td> <td>2,324人</td> <td>2,003人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事務局</td> <td>22</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>52,900</td> <td>42,745</td> <td>11,972人</td> <td>10,209人</td> </tr> </tbody> </table>				形態	実施場所	実績額	延利用人数		うち職員人件費	児童	保護者	センター型	大宮南保育所	9,619	8,292	1,852人	1,569人	ひろば型	峰山保育所	2,513	—	1,336人	1,142人	大宮北保育所	9,672	8,505	1,628人	1,449人	網野みなみ保育所	9,806	8,582	2,112人	1,871人	丹後こども園	9,927	8,717	1,367人	1,214人	溝谷集会施設	1,494	—	1,353人	961人	こうりゅう保育所	9,847	8,649	2,324人	2,003人		事務局	22	—	—	—		合計	52,900	42,745	11,972人	10,209人
	形態	実施場所	実績額	延利用人数																																																									
				うち職員人件費	児童	保護者																																																							
	センター型	大宮南保育所	9,619	8,292	1,852人	1,569人																																																							
	ひろば型	峰山保育所	2,513	—	1,336人	1,142人																																																							
		大宮北保育所	9,672	8,505	1,628人	1,449人																																																							
		網野みなみ保育所	9,806	8,582	2,112人	1,871人																																																							
		丹後こども園	9,927	8,717	1,367人	1,214人																																																							
		溝谷集会施設	1,494	—	1,353人	961人																																																							
こうりゅう保育所		9,847	8,649	2,324人	2,003人																																																								
	事務局	22	—	—	—																																																								
	合計	52,900	42,745	11,972人	10,209人																																																								
<p>※決算額（10,155千円）は実績額から職員人件費を除いた額</p>																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ○ 臨時職員賃金及び共済費（12人） 8,757千円 ○ 子育て講座・親子体操教室講師謝礼 192千円 ○ 駐車場使用料（峰山地域子育て支援センター） 338千円 ○ 溝谷集会施設使用料（弥栄地域子育て支援センター） 46千円 ○ 通信運搬費 263千円 ○ その他経費（職員研修旅費、消耗品費、燃料費等） 559千円 																																																													
主な財源	府補 子育て支援特別対策事業費補助金			5,077千円																																																									
評価・課題等	<p>○保育所入所前の子育て家庭のため、子育て相談や遊びの場を提供することにより子育てに対する不安の解消や保護者同士のコミュニケーションの促進が図られた。</p> <p>○市内7か所の支援センターにおける年間延べ利用者数は、保護者10,209人、児童11,972人と昨年度より多くの利用があった。</p> <p>○同じクラスでも日によって利用者数に大きな差があることから、利用日の調整を行うなどの工夫が必要である。</p>																																																												
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課																																																												

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	05子育て短期支援事業
細事業名	01 子育て短期支援事業			決算書 P.158
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
437千円	437千円	0千円	100.0 %	973千円
目的	保護者が就労や疾病等の理由により、家庭で養育することが一時的に困難となった場合に、該当児童を乳児院等で一定期間養育を行い、児童及びその家庭の福祉の向上を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>家庭において、保護者が疾病その他の理由において児童を養育することが一時的に困難となった児童（小学校第4学年までの者）に対し、峰山乳児院等で保護者に代わって養育する事業を社会福祉法人みねやま福祉会に委託し実施した。 （延べ利用児童数115人）</p> <p>○ 子育て短期支援事業 子育て短期支援事業委託料 437千円</p> <p>（述べ利用児童数等）</p> <p>0、1歳児 生活保護世帯（利用なし） 母子父子・非課税世帯（利用なし） その他の世帯（14人） 75千円</p> <p>2歳児以上 生活保護世帯（利用なし） 母子父子・非課税世帯（48人） 216千円 その他の世帯（53人） 146千円</p>			
主な財源	府補	子育て支援特別対策事業費補助金		218千円
評価・課題等	<p>○保護者の傷病・冠婚葬祭・就労・学校等行事への参加による一時的な利用及び保護者の育児疲れ等による短期間の利用があり、養育を必要とする児及びその家庭の福祉向上につなげることができた。</p> <p>○直前での申し込みに対応できない場合があるので、委託先である社会福祉法人みねやま福祉会と協議し、緊急時の対応ができる体制を検討する必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	04家庭こども相談室事業	
細事業名	01 家庭こども相談室事業			決算書 P.150	
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
512千円	526千円	14千円	97.3 %	232千円	
目的	家庭における児童の適正な養育及び福祉の向上を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	家庭における児童の福祉の向上のため、支援の必要な児童や家庭（児童虐待・育児不安・養育危惧・不登校等）について、相談援助活動・家庭訪問・同行支援等を行うとともに、要保護児童対策地域協議会の充実と連携を深め、情報の共有と協議・支援・対応を行った。				
	○事業実績額				
	報償費	京丹後市要保護児童対策地域協議会講師謝金（1回）	100千円		
	旅費	担当者会議・協議支援・研修旅費等	88千円		
	需用費	消耗品費・メッセージ入りウェットティッシュ等		205千円	
	役務費	通信費（専用携帯電話通話費）	3千円		
	使用料	ソフトウェア購入費（虐待防止システムアクセス用）	15千円		
	備品購入費	キャビネット・携帯電話（2台）	91千円		
	負担金	京都府家庭相談員連絡協議会負担金	10千円		
	○京丹後市児童相談等取扱件数（児童票を起こしているもの）				
種別	詳細	件数	種別	詳細	件数
養護	児童虐待	99	育成	性格	9
	その他	141		不登校	22
保健		0		適正	1
障害		1		育児・しつけ	7
非行		7	再掲	（いじめ）	0
その他		1	計		288
主な財源	府補	子育て支援特別対策事業費補助金（10/10）		270千円	
評価・課題等	○家庭訪問・面談・電話相談の実施、ケース検討会議開催、要保護児童対策地域協議会の取組等により、さまざまな課題のある家庭への支援や対応を行うことができた。 ○メッセージ入りウェットティッシュを配架・配布することにより、家庭子ども相談室の周知を図り、身近に感じて貰えるような取組や子育て支援につなげることができた。 ○適切で迅速な支援につなげるため、担当者の研鑽を深めるとともに、関係機関との連携を深めていく必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	50児童福祉総務一般経費
細事業名	01 児童福祉総務一般経費			決算書 P.152
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
591千円	647千円	56千円	91.3%	616千円
目的	児童福祉業務を円滑に遂行するために必要な公用車管理及び火災保険料等の経費			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p><支出内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 旅費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関との会議、協議のための旅費等 31千円 ○ 公用車管理経費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 燃料代、修繕料、保険料等 560千円 			
主な財源				
評価・課題等	支出内容を精査しながら、児童福祉業務を適切に実施することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	50保育所一般経費
細事業名	01 保育所一般経費			決算書 P.160
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	① 子育ての支援
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
513,243千円	513,650千円	407千円	99.9 %	562,752千円
目的	保育所入所児童の健康管理、臨時職員の雇用、職員等の研修、児童の送迎バス運行、給食調理業務等により保育所の円滑な運営を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>保育所における保育を円滑に実施するため、臨時保育士の任用や児童の健康管理経費、給食調理業務、広域入所委託費、職員の資質向上のための研修経費を支出した。</p> <p>〔支出内容〕</p> <p>1. 保育所運営に関する経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 臨時職員（保育士、調理員）賃金及び共済（社保、労災、雇保） 382,469千円 ○ 健康診断実施手数料（非常勤職員） 199千円 ○ 給食調理業務委託料（7保育所） 57,914千円 ○ 児童送迎運行、遠足等バス借上費用等 45,093千円 ○ 保育所用地借上料及び建物火災保険料 2,763千円 ○ 広域入所委託料（他市町村への入所委託費） ※実績4人 943千円 ○ NewTRY-X/Ⅱ子ども・子育て支援制度対応機能使用に係る負担金 1,190千円 ○ その他（日本スポーツ振興センター・府保育協会負担金ほか） 9,148千円 <p>2. 児童の健康管理に関する経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 嘱託医報酬（内科9人、歯科12人）、費用弁償等 4,750千円 ○ 入所児童の尿・ぎょう虫検査手数料等 388千円 <p>3. 職員の研修に関する経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 講師謝礼、研修等参加旅費、負担金等 468千円 <p>4. 一時預かり事業関係経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 臨時等職員賃金 7,918千円 <p>延べ利用児童数 801 人 （大宮南保育所477人、網野みなみ保育所205人、丹後保育所42人、こうりゅう保育所77人）</p>			
主な財源	負担金	保育料現年度分		263,846千円
	国負	保育所運営費負担金（広域入所分1/2）		282千円
	府負	保育所運営費負担金（広域入所分1/4）		141千円
	府補	子育て支援特別対策事業費補助金		3,248千円
	諸収入	広域入所児童受託保育料、延長保育料、保育所給食調理機器類貸付料ほか		7,540千円
評価・課題等	保育所運営を実施するために必要な、施設管理、職員確保、児童・職員の健康管理などの業務を実施することで、円滑な保育所運営に寄与することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			